Advancing beyond

ユニバーサルワイヤレステストセット MT8870A



目次

目次		2
1. はじ	ひめに	3
1.1.	添付品の確認	3
1.2.	セットアップに必要なもの	3
1.3.	用語	3
2. 初期	周設定	4
2.1.	動作環境	4
2.2.	ランタイムのインストール	4
2.3.	MT8870A 環境設定ソフト(Utility Tool)のインストール	5
2.4.	PC のネットワーク設定変更	5
2.5.	測定器の起動	7
2.6.	Utility Tool の起動	7
2.7.	ネットワーク設定の変更	8
2.8.	GPIB 設定の変更	9
2.9.	ファームウェアの更新	10
2.10	波形ファイルのインストール	12
2.11.	PC のネットワーク設定を元に戻す	12
3. 重	加作確認	13
3.1.	MT8870A の測定制御ソフトウェア(CombiView)のインストール	13
3.2.	動作確認	13
3.2	.1. CombiView の起動	13
3.2	.2. Cellular 解析ライセンスでの動作確認	14
3.2	.3. Short Range Wireless 解析ライセンスでの動作確認	16
4. 物	と品登録のご案内	18
4.1.	Anritsu ID をお持ちでない場合	18
4.2.	製品の登録	20
4.3.	ダウンロード	22

1. はじめに

"MT8870A をご使用いただくための簡単なセットアップ方法"について説明します。 MT8872A をご使用の場合、MT8870A を MT8872A と読み替えてください。

1.1. 添付品の確認

添付品箱の中にある「構成品明細書」を取り出し、添付品に不足が無いことを確認してください。

1.2. セットアップに必要なもの

	説明		
PC	Windows [®] 7 または Windows [®] 10 搭載 (詳細は 2.1 章で説明)		
Ethernet ケーブル	UTP ケーブル カテゴリー5 以上		
	ストレートケーブル、クロスケーブルどちらでも使用可		
DVD 「MT8870A Universal	添付品		
Wireless Test Set]			

あると便利なもの

RF ケーブル	両端に N 型コネクタがついた RF ケーブル
	3章 動作確認で使います

1.3. 用語

本ガイドでは以下の用語を使います。

用語	説明
MT8870A	装置本体です。本体前面に最大4つのモジュールを搭載できます。MT8872A
	は最大2つもモジュールを搭載できます。モジュールを含めた装置全体を指す
	場合もあります。
MU88700xA	MT8870A に搭載するモジュールです。RF 信号の送出、測定を行います。
シャーシ	MT8870A を指します。メニュー画面などでモジュールと区別する必要がある
	場合に使用します。

2. 初期設定

Utility Tool ソフトウェアで MT8870A の初期設定を行います。 Utility Tool は添付 DVD に収録しています。

2.1. 動作環境

Utility Tool を動作させるには、以下の PC 環境が必要です。 Microsoft[®] Windows[®] 7 Enterprise Service Pack 1 日本語/英語 32 ビット版、または 64 ビット版 Microsoft[®] Windows[®] 10 日本語/英語 64 ビット版

- ・DVD-R を読める光学ドライブ
- ・解像度 1024 ×768 ピクセル以上の ディスプレイ
- ・1 GB 以上のメモリ

・イーサネットまたは GPIB インターフェース(本ソフトウェアにより MT8870A の初期設定を行う 際は、イーサネットでの接続を推奨いたします)

・PDF ビューアー

2.2. ランタイムのインストール

Utility Tool を使用するためには、以下のソフトウェアが必要となります。各社の Web サイトよりダウンロードしてインストールを行ってください。

・ Microsoft[®] 7 ご使用の場合.NET Framework 4.5 またはそれ以上のバージョン
 ※注意: Client Profile ではなく、Full setup 版が必要となります。
 参考サイト: <u>http://www.microsoft.com/en-us/download/details.aspx?id=17851</u>
 • NI-VISA[™]

※注意: 5.4 以上のバージョンが必要となります。 参考サイト: <u>http://www.ni.com/downloads/</u>

2.3. MT8870A 環境設定ソフト(Utility Tool)のインストール

Utility Tool のインストーラおよび取扱説明書は、「MT8870A Universal Wireless Test Set」DVD に収め てあります。PC の光学ドライブにこの DVD をセットしてください。

DVD の/MT8870A/Installer/MT8870A Utility Tool/setup.exe を実行します。 画面の指示に従ってインストール先を選択しインストールを行います。

MT8870A に搭載されている TRX モジュールが MU887000A/01A の場合、Utility Tool v01.01.17 (2013 年 8 月リリース)以降のバージョンが必要です。MU887002A の場合、Utility Tool v02.00.04 (2021 年 7 月リリース)以降のバージョンが必要です。DVD に入っているバージョンが古い場合は、アンリツの Web より新しいバージョンを入手してください。入手方法は 4 章に記載しています。

2.4. PC のネットワーク設定変更

Utility Tool は、GPIB でも Ethernet でも MT8870A を制御できますが、ファームウェアの更新、波形 ファイルのインストールといった ファイル転送が必要な機能は、Ethernet 接続時にしか行えません。 運用時は GPIB で制御される場合でも、初期設定は Ethernet 接続で行うことをお勧めします。

Utility Tool で Ethernet 接続にて MT8870A を制御するためには、PC のネットワーク設定を MT8870A と合わせる必要があります。

お使いの PC をお客様のネットワークにつないでいる場合は、Ethernet ケーブルを PC から外します。

以下の手順で IP アドレスの設定を行います。

コントロールパネル→ネットワークと共有センター→アダプターの設定の変更→ローカルエリア接 続→右クリック→プロパティ→インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)→プロパティを クリックします。

インターネット プロトコル バージョン 4 (T	CP/IPv4)のプロパティ 🛛 🏾 🏾 🏾
全般	
ネットワークでこの機能がサポートされている場合 きます。サポートされていない場合は、ネットワー てください。	iは、IP 設定を自動的に取得することがで ク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ
 ○ IP アドレスを自動的に取得する(Q) ● 次の IP アドレスを使う(S): 	
IP アドレス(I):	192 . 168 . 1 . 100
サブネット マスク(山):	255 . 255 . 255 . 0
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):	· · ·
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	する(<u>B</u>)
○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):	
優先 DNS サーバー(P):	· · ·
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	· · ·
📄 終了時に設定を検証する(L)	詳細設定())
	OK キャンセル

出荷時の MT8870A の IP 設定は 192.168.1.x(1~4)ですので、同じネットワークになるように IP address を 192.168.1.100 へ変更します。

※ここでは PC の IP アドレスを 192.168.1.100 としていますが、192.168.1.5~192.168.1.254 の範囲で あればどの IP アドレスでも使えます。

2.5. 測定器の起動

MT8870A に電源ケーブルを接続します。Power ボタンを押します。 PC と MT8870A の Ethernet コネクタを Ethernet ケーブルで接続します。 MT8870A には前面と背面に1つずつコネクタがあります。どちらかに接続してください。

2.6. Utility Tool の起動



デスクトップに作成された「Utility Tool」アイコンをダブルクリックして起動します。

MX887900A Utility Tool	-	\times
i File Options Help		
Select Interface		

IPv4 ボタンを押します。

Network interface selection			
Please select a network interface			
Local Area Connection(192.168.1.100)			
OK Cancel			

Network interface selection 画面が表示され、2.4 で設定した IP アドレスが表示されています。 ネットワークアダプタが複数ある場合は、MT8870A と接続しているものを選んでください。

2.7. ネットワーク設定の変更

お客様のネットワーク環境に合わせた IP アドレスに変更するには以下の設定を行います。

MX887900A Utility Tool		_	\times
File Options Help			
Select Interface IPv4 GP1B Function Tree Upgrade Firmware (All Uhit) Registre Licenses Fontierre Network Orieture Network Upgrade Result MT8870A (S/N: 6262235183, Ver 01.00.34)			

Utility Tool 画面より Configure Network をクリックします。

Configure Network	-	×
All Unit	MT8870A (S/N: 6262235183, Ver 01.00.34)	
MT8870A (S/N- 6262235183, Ver 01.00.34)	MT8870A (\$/N: 6262235183, Ver 01.00.34) Configure Network IP Properties Internet Protocol IP / DHCP ON IP / DHCP ON Static IP Address: Module 1: 192.168.1.1 Module 2: 192.168.1.2 Module 3: 192.168.1.3 Module 4: 192.168.1.4 Subnet Mask: 255.255.265.0 Default Gateway: DNS Obtain DNS ddress automatically © Use the following DHS server address Static IP Address: Primary Server: Secondary Server:	
(2) Apply Cancel	IP v 6 IP / DHCP ON OFF ORA_EUI84 ORA_RANDOM Static IP Address: Current IP Address: Module 1: 0 Module 2: 0 Module 3: 0 Module 4: 0 Prefix Length: 0 €	v

(1) ネットワーク設定を、お客様の環境に合わせたものに変更します。

(2) "Apply"ボタンを押すと設定を MT8870A に反映し、MT8870A は再起動します。

Utility Tool を終了し、PC のネットワーク設定を新しい MT8870A の設定に合わせたものに変更して ください。

2.8. GPIB 設定の変更

MX887900A Utility Tool _ × <u>File</u> <u>Options</u> <u>H</u>elp Date Time Select Interface IPv4 GPIB Date Time 2022/07/13 Apply Udon Iree Upprade Firmware (All Unit) Register Licenses Transfer Waveform Files Configure Network Direct Transfer Files Upprade Result MT8870A (S:/h: 562235183, Ver 01.00.34) Reference Signal Adjustment 512 Default Value: Apply Adjustment Value: 512 🌲 - Upgrade Firmware - Maintenance Веер (2)Information Module 1 Module Apply — Log Tool • Module 1 (MU887000, S/N: 6201288486, Ver 05.00.02f) • Module 2 (MU887007, S/N: 6201460270, Ver 05.00.02f) • Multi-Port Switch (MU8) 16A) GPIB Address Module No. Module 1 Module 2 Module 3 Module 4 (3) Apply GPIB Address 1 1. 1≑ 1‡ Delimiter/Terminator Setting Module No. Module 1 Module 2 Module 3 Module 4 Module 1 \sim Delimiter/Terminator LF LF LF Apply RF Mode Setting Module No. Module 1 Module 2 Module 3 Module 4 Module 1 \sim NORMAL NORMAL RF Mode NORMAL \sim Anak

MT8870A を GPIB 制御で運用される場合は、以下の設定を行います。

(1) Utility Tool 画面よりシャーシを選択し、Maintenance - Settings をクリックします。

(2) 各モジュールの GPIB Address および、Delimiter/Terminator を設定します。

(3) "Apply"ボタンを押すと設定を MT8870A に反映し、MT8870A は再起動します。

2.9. ファームウェアの更新

工場出荷時と異なるバージョンのファームウェアを使用される場合は以下の方法で更新を行ってください。

※ファームウェアの入手方法については、4章を確認ください。

MX887900A Utility Tool		- 🗆 ×
<u>File Options H</u> elp	(2)	
Select Interface IPv4 GP1B Function free Pagister Licenses Configure Network Direct Waveform Files Upgrade Files Upgrade Result MT8870A (S/N: 6262285188, Ver 01.00.34) Upgrade Firmware Maintenance Information Settings Log Tool Module 1 (MU887000A, S/N: 6201288486, Ver 05.00.02f) Module 2 (MU87000A, S/N: 6201460270, Ver 05.00.02f) Multi-Port Switch (MN8116A)	Upgrade Filmware (All Uhit) Select Upgrade File C#Users¥s1106029¥Desktop Filename X MX887000A=0500024inst 171,242,088 (3) (4) Fefresh Upgrade K	Clear All 262235183, Ver 0

(1) "Upgrade Firmware(All Unit)"を選択します。

(2) "Browse"ボタンを押しファームウェアを用意したディレクトリを選択します。

(3) 更新するファームウェアを選択します。

(4) "Upgrade"ボタンを押します。

(5) Progress 画面にアップグレードの実施状況が表示されます。アップグレード実行中は、

MU887000A の状態表示ランプ 1~6 が点滅します。

(6) アップグレードが完了すると、MT8870A が再起動します。再起動するまで時間がかかります。

(7) MT8870A の再起動が完了すると、Progress 画面に完了結果が表示されます。[OK] をクリックして、Progress 画面を閉じます。

これで MT8870A に搭載した全てのモジュール(MU887000A)のファームウェアが更新されます。

一部のモジュールのみ更新したい場合は、

MX887900A Utility Tool		- 🗆 ×
Eile Options Help	(2)	
Select Interface IPV4 GP1B Function Tree Upprade Firmware (All Unit) Register Licenses Configue Network Direct Transfer Files Upprade Fermware Module (MU887000A, S/N £201288486, Ver 05.00.02) Module 2 (MU88700A, S/N £201460270, Ver 05.00.02) Module 2 (MU88700A, S/N £201460270, Ver 05.00.07c) Multi-Port Switch (MN8116A)	Uperade Firmware (2) Select Uperade File CvUsersVa110029VDesktopVFWV Browse Filename Size (bytes) JV RX887000A-05:00.02e mst 171,237,018 (3)	Target Instrument Salant All Module (MU887000A S/H 5201288488, Ver 0500.027) Module (MU887000A S/H 5201460270, Ver 0500.07c] (4) Progress
	(5) Refresh	

- (1) シャーシを選び、Upgrade Firmware をクリックします。
- (2) "Browse"ボタンを押しファームウェアを用意したディレクトリを選択します。
- (3) 更新するファームウェアを選択します。
- (4) 更新するモジュールにチェックをつけます。
- (5) "Upgrade"ボタンを押すと更新を行います。

2.10. 波形ファイルのインストール

工場出荷時には、ご購入された波形ライセンスに対応した波形ファイルを搭載した各モジュールにインストールしております。

工場出荷時にインストールされていない波形ファイルを使用される場合は以下の方法でインストールを行ってください。

MX887900A Utility Tool		-	×
Eile Options Help	(2)		
Select Interface IPv4 GP IB Function Tree Ubgrade Firmware (All Unit) Configure Network Configure Network Configure Network Upgrade Firmware MINION (S/N: 6262235183, Ver 01.00.34) Upgrade Firmware Minienance Log Tool Module 1 (MU887000A, S/N: 6201288486, Ver 05.00.02f) Module 2 (MU887000A, S/N: 6201288486, Ver 05.00.02f) Multi-Port Switch (MN8116A)	Transfer Waveform Files Progress OrUSerska11060299DesktopXT Browse Filename Size (bytes) Murukawe_002 96,8291,907 (3) (4)		< ×

- (1) "Transfer Waveform Files"を選択します。
- (2) "Browse"ボタンを押し波形ファイルがあるディレクトリを選択します。
- (3) インストールする波形ファイルを選択します。
- (4) 対象のモジュールを選択します。
- (5) "Transfer"ボタンを押します。

※工場出荷時の波形ファイルは添付 DVD「Waveform」にあります。

2.11. PC のネットワーク設定を元に戻す

※ここまでで、MT8870Aの初期設定は完了です。

初期設定が終わりましたので、PCのネットワーク設定を普段お使いの設定に戻します。 そのまま、MT8870Aを制御される場合は設定を戻す必要はありません。

3. 動作確認

MT8870A はリモートコマンドでのみ操作できます。

リモートコマンドは取扱説明書に記載されています。解析機能に関するリモートコマンドはそれぞれ の取扱説明書に記載されています。

ここでは、添付 DVD「MT8870A Universal Wireless Test Set」に収録している MT8870A 制御ソ フトウェア(CombiView)を使って簡単な動作確認を行います。

3.1. MT8870A の測定制御ソフトウェア(CombiView)のインストール

DVD 内の/MT8870A/Installer/CombiView/フォルダ内にいくつかのインストーラがあるので、これを実行します。

イ ン ス ト ー ル の 手 順 に つ い て は 、 /MT8870A/Manual/Japanese に あ る mx880052a_opm_j_xxx.pdf、第2章に記載されています。 この取扱説明書を確認しながらインストールを行ってください。

3.2. 動作確認

CombiView を使用して、VSG 機能で出力した CW 信号をスペクトラムモニタ機能で受信することで、RF 入出力の動作確認を行います。

両端が N 型の RF ケーブルを、モジュールの Port3 と Port4 に接続してください。

3.2.1. CombiView の起動



デスクトップに作成された「CombiView」アイコンをダブルクリックします。 CombiView が起動し、実行するソフトウェアを選択可能になります。



3.2.2. Cellular 解析ライセンスでの動作確認

Cellular 解析ソフトのライセンスが入った MT8870A の場合は以下の手順で動作確認を行います。 1) ソフトウェア選択画面にて、"Cellular"-"Common"-"Spectrum Monitor"をダブルクリッ クし Spectrum Monitor 画面を起動します。

Anritsu CombiView - Cellular Applet (Spectrur	183) / MU887000A (6201288486) – D	x I
Eile Path Loss Window Help	Apply	Spectrum x	
Spectrum Monthe		Spectrum monitor settings	arkers ≽
Frequency (MHz):	2000.00000	-18.00	
Input Level (dBm):	-10.0	-26.00	
Span:	25MHz		
RBW:	100KHz	-34.00	
Detection:	PEAK	-42.00	
Storage Mode:	Off	돑 -50.00	_
Storage Count:	10	58.00	
Analysis Time:	1ms ·	-30.00	
Power Measurement BandWidth (MHz):	25.000	-66.00	
Trigger Source:	FREERUN	-74.00	
Trigger Delay (ms):	0.00	-82.00	
Trigger Timeout (s):	10		
Display Res	ults	1987.50 1990.00 1992.50 1995.00 1997.50 2000.00 2002.50 2005.00 2007.50 2010.00 Center=2000.00MHz, Span=25.00MHz	2012.50
No. C. IC. I		Path loss correction: On Status: Fundamental Measurement Time[s]:0.000	

2) 以下の図のようにパラメータを設定します。

続いて Vector Signal Generatorの設定を行います。



______ 設定後、Apply ボタンを押します。

3) 画面上部の測定実行ボタン(三角印)を押し、測定を行います。

画面にピークを持った波形が表示されることを確認してください。



RF 信号を出力していることや測定が可能であることがわかります。

ピークを持った波形が表示されない場合は下記を確認してください。

- Input Port, Output ポートの設定が、RF ケーブルの接続と一致しているか?
- Level, 周波数が Spectrum Monitor と Vector Signal Generator で一致しているか?
- Vector Signal Generator の Modulation が Off = CW に設定されているか?
- Vector Signal Generator の Output が On に設定されているか?

性能の確認方法は mu887000a_opm_j_xxx.pdf 第7章に記載されています。

3.2.3.Short Range Wireless 解析ライセンスでの動作確認

Short Range Wireless 解析ソフトのライセンスが入った MT8870A の場合は以下の方法で動作確認 を行います。

- 1) ソフトウェア選択画面にて、"Short Range Wireless"-"Bluetooth/WLAN"をダブルクリックし SRW Applet 画面を起動します。
- 2) メニューバーより、"Configure VSG"を選択し VSG の設定画面を表示させます。



3) 以下の図のようにパラメータを設定します。



VSGの設定が変更できない場合は "Stop"ボタンを押します。

VSG の設定を変更したら、"Transmit"ボタンを押した後 "Close"ボタンを押して設定画面を閉じます。

Anritsu CombiView	v - MT8870A SRW Applet (Bluetoot	h/WLAN) - MT	[8870A (6262235183) /	MU887000A (62014602)	70)					-	σ×
File Path Loss Too	ols VSG Window Help										
Add Segment:	CW 👻	< ∢ 0.000 r	ms								10.000 ms
	Auto Level	[1] Spe	ctral Profile 🗙								-
🗙 🗹 (1) CW	۲									Markers	×
Port Number:	$ \left[\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$					A		в			
Channel:	1 (2412 MHz) v	20.0	•								
Frequency (MHz):	2412 🗘	10.0	0								
Power Level (dBm):	-10 🌲										
Duration (ms):	10.000 🗘	0.0	0								
Settling (µs):	0 📮	-10.0	0								
Power		-20.0	0								
Frequency		لو er (gp	0								
Spectral Profile	iiii 🧭	گ -40.0									
		-50.0	0								
		-60.0	0								
		-70.0	0								
		-80.0	-80	-60	-40	-20	1	20	40	60	80
					10	20	Frequency (MHz)	20	10	00	00
		🕜 Pati	h loss correction: Off							Trigge	er: Immediate

4) 画面上部の測定実行ボタン(三角印)を押し、測定を行います。

画面にピークを持った波形が表示されることを確認してください。 RF 信号を出力していることや測定が可能であることがわかります。

ピークを持った波形が表示されない場合は下記を確認してください。

- VSA, VSG ポートの設定が、RF ケーブルの接続と一致しているか?
- Power, 周波数が CW Analysis と VSG で一致しているか?
- VSGの Modulation が CW に設定されているか?

- VSG 設定画面で "Transmit"ボタンを押して RF 信号の出力を開始しているか?

性能の確認方法は、mu887000a_opm_j_xxx.pdf 第7章に記載されています。

4. 製品登録のご案内

Anritsu の Web サイトにユーザー登録および製品登録することで、各種ソフトウェアや取扱説明書の最新版をダウンロードすることができます。更新があった場合はメールにてお知らせいたします。

4.1. Anritsu ID をお持ちでない場合

- まず ユーザー登録を行い、Anritsu ID を取得します。
- 1). 以下のサイトにアクセスします。

http://www.anritsu.com/ja-JP/

2). "My Anritsu"のアイコンをクリックします。



3). "アカウントの作成"をクリックします。



4). 各項目を入力し、"次へ"をクリックします。

個人の情報 注:
は、 名・ 名・ (ローマ字)・ 名 (ローマ字)・ 名 (ローマ字)・ 名 (ローマ字)・ 名 (ローマ字)・
名。 名。 注 (D=マ字) ・ 名。 名。 名。 (D=マ字) ・ メールアドレス・
名 (ローマ中) -* メールアドレス -*
x-%7¥42.*
x=,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
x-1,27FD2 (RA33) *
074201
 これは外属している場面で発行された個人のメールアドレスです。 これは外属している場面で発行された個人のダールアドレスです。母信教師すべて所要編集のようパーです。
建物名称:
電話曲句 /
ファックス最号:
○ サイト利用規約 / 個人情報保護 に問題します
アンリンではご登録済みのお客様へ情報記信をしております。
幕 アンリッからの情報の受信を考望する。
不正な利用を防ぐため、画像信証を行います。画像に表示され た文学列を半角で入力してください。
LCGX

5.) ご指定のメールアドレスに送信された6桁の確認コードを入力し、"送信"をクリックします。

さまのプライバシーデータのセキュリティ向上のため、定用的なメールアドレス層 ロセスを得入しています。
ほコードを erent and erent and a com 用てに送信しました。メールに記載さ た6桁の確認コードを以下に入力して、メールアドレス確認プロセスを完 してください。
BB⊐-H
ma
線にコードを再送しますか? よくあるご質問点におら

4.2. 製品の登録

Anritsu Web サイトより、Anritsu ID にてログインすると表示される My Anritsu ページで "お気に入り製品"に登録しておくと、ダウンロードページに素早くアクセスできます。

1). 以下のサイトにアクセスします。 http://www.anritsu.com/ja-JP/

- 2). "My Anritsu"に"ログイン"します。
- 3). "製品の登録"をクリックします。



4). 形名"MT8870A"を入力し、"形名の検索"をクリックします。 検索結果から、MT8870Aの"登録申請"をクリックします。

		制品の登録	登録済み制品	+++++++
		300000豆38	豆或用の衣面	2/1-1
	製品の登録			
	ご購入いただいた製品は、こちらよりご登録いた	だけます。		
	ご登録により、製品情報やソフトウェアをダウン なお、ご登録いただけるのは「電子計測器・情報	ロードできるようになります。 通信機器」のみとなります。		
(1)	MT8870A			1
	形名を入力してください。			
(2)	形名の検索			
(-)				(3)
	形名			
	- manager			

5). ご購入の MT8870A のシリアル番号を入力し、"追加"をクリックします。シリアル番号が確認されたら、"送信"をクリックし、登録完了します。

Advancing beyond	製品の登録 登録	済み製品 サポート	8 C
(1) (2) 201550789 √	B	転機防機をご指定ください 体制が正確でない場合、登録の思が強れること 名称: 名称: 総略名: 会社活行性論: 会社活行性論: たた、中央回直240-85 かいの、他ののではアップロード ファイルの想用、ファイル形式にないませ、 あれたいやくだれい。 そのできます。	сивоат. аля л. уудо-к т
泉送信済み	MT8870Aの登録をお申込みい 登録されているメールアドレス宛 別の製品の登録	ただきありがとうございます。 てに素内メールをお送りしました。 登録済み製品	

4.3. ダウンロード

ソフトウェアダウンロードページへ移動します。

4.2 にて"My Anritsu"の"お気に入り製品"に登録してある場合は以下の手順です。 1). 以下のサイトにアクセスします。

http://www.anritsu.com/ja-JP/

- 2). "My Anritsu"に"ログイン"します。
- 3). "登録済み製品"をクリックします。
- 4). フィルタ条件に"MT8870A"を選択し、"更新"をクリックします。

	製品の登録	(1) 登録済み製品 サポート	<u>`</u>	5 C
My Anritsu > 登録清み製品				
登録済み製品			(2)	
フィルタ条件			(3)	
(2) MT8870A ~			> 更新	297 ²
連訳したフィルタ: MT8870A 機器名				
MT8870A - ユニノ ール用)	(ーサルワイヤレステ)	ストセット (測定器:ス	スマートフォン、IoT端末、	通信モジュ
		1-1/1档果		
サイトマップ 低人情報保護について	サイト利用規約			∕nnritsu

- 5). 機器名欄の"MT8870A"をクリックします。
- 6). "一般公開製品情報"から必要なファイルを選択し、"ダウンロード"をクリックします。

My Aretta + BRRAME	- 製品サポート	
製品サポー	F	
Figuration	2-/-94/34963734894	
D.1. WW	SOPA専作: alminina ·	
	数時の先 作用 動品の相関もつ	
-REMBIERR		
F#1855		
· energy		
27-10x7 10-78 840		#320-# 22430-0000
109 ² ~9088 30-38.8119		81000-8 294039-0048
Programming the 1/1/-218 1216/0	MT00170A using the ART Driver (DigBult) 19	PT-C-P Dirtaged Content
+ 3907, #-99	a	

初回は"製品の登録"を行う必要があります。詳しくは"4.2 製品の登録"をご参照ください。 登録には少々お時間がかかります。内容の確認のため、数日かかる場合もございます。

商標および登録商標 Microsoft[®], Windows[®] は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商 標です。 NI-VISA™ は、ナショナルインスツルメンツの商標です。

Advancing beyond

https://www.anritsu.com

アンリツ株式会社

お見積り、ご注文、修理などは、下記までお問い合わせください。 記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

本社 〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1 TEL 046-223-1111	ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。	210
厚木 〒243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5		
通信計測営業本部 TEL 046-296-1244 FAX 046-296-1239		
通信計測営業本部 営業推進部 TEL 046-296-1208 FAX 046-296-1248		
仙台 〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央4-6-1 SS30	-	
通信計測営業本部 TEL 022-266-6134 FAX 022-266-1529	_	
名古屋〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19 住友生命名古屋ビル		
通信計測営業本部 TEL 052-582-7283 FAX 052-569-1485	-	
大阪 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101 大同生命江坂ビル	·	
通信計測営業本部 TEL 06-6338-2800 FAX 06-6338-8118	_	
福岡 〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田1-8-28 ツインスクェア		
通信計測営業本部 TEL 092-471-7656 FAX 092-471-7699		
■カタログのご請求、価格・納期のお問い合わせは、下記または営業担当までお問い合わせください。		
通信計測営業本部 営業推進部		
TEL: 0120-133-099 (046-296-1208) FAX : 046-296-1248		
受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00、月~金曜日(当社休業日を除く)		
E-mail : SJPost@zy.anritsu.co.jp		
■計測器の使用方法 、その他については、下記までお問い合わせください。		
計測サポートセンター		
TEL: 0120-827-221 (046-296-6640)		
受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00、月~金曜日(当社休業日を除く)		
E-mail: MDVPOST@anritsu.com		
■ 本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府	行の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。	
また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要と	なる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。	